

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年6月 5日記入

基本目標	I ▼ 「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして	施策コード	15220
政策名 (基本目標)	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります	評価担当課	生涯学習部 ▼
基本施策名 (節名)	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興		スポーツ課
施策名	スポーツ・レクリエーション施設の整備	課長名	中村 幸一

1 施策の概要・目的

身近なスポーツ・レクリエーション活動から専門的な活動まで、幅広いニーズに対応できる施設の整備を進めるとともに、市民の交流や憩いの場としての活用にも努める。

2 施策の現状

スポーツ広場などの多目的なものから、アイススケート場、国際公認水泳場などの専門的、個性的なものまで多様な施設が整備されている。公共スポーツ施設は広く市民に親しまれており、特に休日の利用率は高い。市立小中学校の学校体育施設は、多くの市民に利用されている。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

1,082,112 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

1,757 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 32 番目です。

(4) 施策に要している人員

14.25 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	学校体育施設利用者増加率 評価年度利用者数÷前年度利用者数×100 H13(818,771人) H14(894,663人)	利用者数の増加により 市民のスポーツ施設の 利用度を示す	現状	894,663 人 単位	0 50 100	目標年度
			目標	818,771 人 単位	109.26%	達成度
指標2	小中学校体育館利用普及率 評価年度利用団体登録数÷前年度利用団体登録数×100 (3年に一度更新、H14年度更新実施) H13(1,326 件)H14(1,354 件)	小中学校体育館利用 団体登録数の増加により 地域社会スポーツの 普及度を示す。	現状	1,354 団体 単位	0 50 100	目標年度
			目標	1,326 団体 単位	102.11%	達成度
指標3			現状	単位	0 50 100	目標年度
			目標	単位	%	達成度

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

市民の72.5パーセントは、スポーツをすることや見ることに興味・関心がある。市民は様々な目的からスポーツを行っているが、大きくは「楽しみ」、「健康」、「交流」によって生活の充実を目指している。

6 有効性…期待される効果があがっているか

スポーツ・レクリエーション施設の整備は、市民一人ひとりの生きがい、健康づくり、ふれあいの充実とともに、魅力ある環境空間の創出などに役立ち、市全体として健全で活力あるまちづくりに繋がる。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

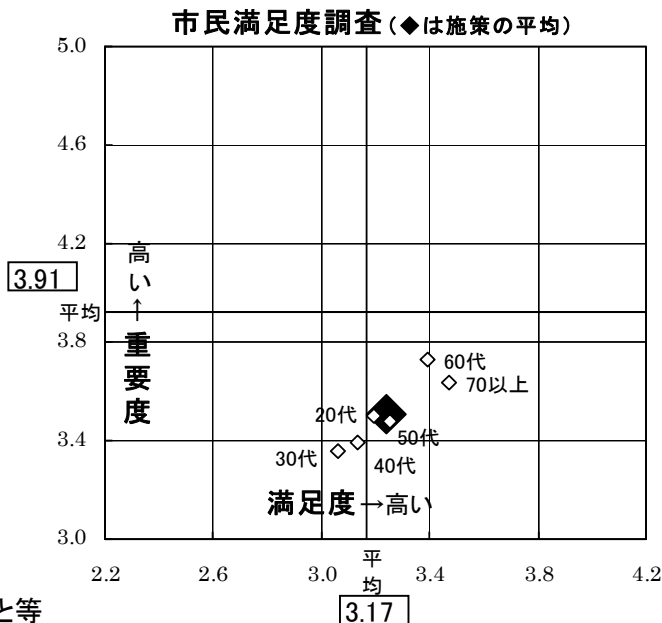
公共スポーツ施設及び学校体育施設の利用を拡大するため、運営方法の見直しや、地域情報紙などの活用によって効率性を高めることが出来る。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.237で、調査した51施策の中で15番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.509で、調査した51施策の中で47番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.192で、調査した51施策の中で47番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、30歳代、40歳代で低くなっています。満足度が高いほど重要度も高い傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

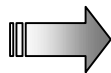


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

既存スポーツ施設の利用度を高めるため運営面を見直す。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

既存施設の効率的利用を推進する。
 ①施設の耐用年数が伸長出来るよう維持する。
 ②利用者満足度調査やニーズ調査を踏まえた利用者増加策を連続して展開する。
 ③学校体育施設などの利用を拡大する方向で設備の拡充や運営方法を見直す。
 ④受益者負担について研究する。

11 2次評価

説明

<input type="checkbox"/> A	施設の有効活用方策を検討するとともに、利用率の低い施設については統廃合や施設のあり方について検討すること。施設使用料については、受益に応じた適正な利用者負担となるよう努めること。
<input type="checkbox"/> B	
<input checked="" type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明

既存施設の効率的な管理・運用を図るとともに受益者負担のあり方について検討すべきである。

施策名 スポーツ・レクリエーション施設の整備

施策コード 15220

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要									施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性	今後の進め方	
スポーツ広場等維持管理費	スポーツ課	14	56,919	1.0	AA	A	A	A	A	B	A	継続	1	
学校屋外運動場夜間照明設備維持補修費	スポーツ課	14	2,133	0.1	AA	A	A	A	A	B	A	継続	2	
施設維持補修費<市民健康文化センター>	市民生活課	14	3,859	0.0	A	B	B	A	A	B	A	継続	3	
鵜野森体育施設管理運営費	スポーツ課	14	27,749	0.0	AA	B	B	B	B	A	A	継続	4	
市体育館維持管理費	スポーツ課	14	3,807	0.1	AA	B	A	A	B	A	B	継続	5	
施設維持補修費 総合体育館	スポーツ課	14	5,987	0.1	AAA	B	A	A	A	A	A	継続	6	
施設維持補修費 北総合体育館	スポーツ課	14	2,326	0.1	AAA	A	A	A		B	A	継続	7	
淵野辺公園運動施設管理運営費	スポーツ課	14	103,061	0.5	AA	B	A	B	A	A	A	継続	8	
総合水泳場施設維持管理	スポーツ課	15	362,179	11.0	AA	A	A	B			A	A	継続	9
淵野辺公園アイススケート場管理運営費	スポーツ課	15	328,463	0.1	A	A	A	B	B	B	A	A	継続	10
県立相模原球場管理運営費	スポーツ課	14	49,242	0.5	AA	B	B	A	A	A	A	継続	11	
横山公園運動施設管理運営費	スポーツ課	15	64,117	0.1	A	B	A	A			A	A	継続	12
たてしな自然の村の再整備	商業観光課	15	71,849	0.13	AA	A	A	B			A	A	継続	再掲
キャンプ場整備事業	商業観光課	15	421	0.50	AA	B	A	A			A	B	継続	再掲

合計 14 事務事業

1,082,112 14.3 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度
千円 人 平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性